

建物使用貸借契約書

貸主●●（以下「甲」という）と借主●●（以下「乙」という）は、本日、甲所有の別紙物件目録記載の建物（以下「本件建物」という）につき、以下のとおり使用貸借契約（以下「本契約」という）を締結した。

第1条（基本合意）

甲は、乙に対し、甲所有の本件建物を無償で使用させることとし、乙はこれを借り受ける。

第2条（目的）

乙は、本件建物を●としてのみ使用するものとし、それ以外の用途に使用してはならない。

第3条（期間）

本契約の期間は、令和●年●月●日から令和●年●月●日までの●年間とする。ただし、期間満了前であっても、甲は乙に対し、1か月前に予告することにより、本契約を解約することができる。

第4条（譲渡・転貸の禁止）

乙は、本件建物を第三者に使用させ、あるいは本契約に基づく貸主としての権利を第三者に譲渡してはならない。

第5条（費用負担）

本件建物についての修繕費及び公租公課は、乙の負担とする。

第6条（解除）

乙が本契約に違反した場合、甲は催告なくして本契約を解除し、乙に対して本件建物の明渡しを求めることができる。

第7条（現状回復）

乙は、本契約終了後、直ちに本件建物を原状に復した上、甲に返還しなければならない。

第8条（損害金）

乙が本契約終了による本件建物の明渡しを遅延した場合、乙は、甲に対し、本契約終了日の翌日から明渡しの日まで1日あたり金●円の割合による損害金を支払うものとする。

第9条（合意管轄）

甲と乙は、本契約に関して紛争が生じた場合には、●●地方裁判所を第一審の管轄裁判所とすることに合意する。

第10条（誠実協議）

本契約に定めのない事項又は本契約の規定に関して生じた疑義については、甲及び乙は、相互に誠意をもって協議の上、解決するものとする。

本契約の成立を証するため、本契約書を2通作成し、甲乙署名又は記名押印の上、各自1通保有する。

令和 年 月 日

貸主（甲）

住所

氏名

Ⓜ

借主（乙）

住所

氏名

Ⓜ

別紙

物 件 目 録

所 在	・ ・ ・ ・
家屋番号	・ ・ ・ ・
種 類	・ ・ ・ ・
構 造	・ ・ ・ ・
床 面 積	・ ・ ・ ・